

神職発 NO. 18
2022年3月30日

神戸市長
久元 喜造 様

神戸市職員組合
執行委員長 北川 学

2022年神戸市職春闘期独自要求書

日頃から、職員の労働条件と職場環境の改善にご努力いただいておりますことに、心より敬意を表します。

神戸の活性化、子育てや教育、市民の福祉や医療、介護の充実など、市民生活を守る施策を着実に進めるため、一人ひとりの職員が希望を持ち、安心して働くことができるよう下記の項目を要求します。

記

1. 月例給と一時金を引き上げること
 2. 退職手当の引き下げを行わないこと
 3. 定年延長をはじめ、高齢期雇用について安心して働き続けられる制度とすること
 4. 勤勉手当の支給について標準者からの減額を行わないこと
 5. 住居手当制度を守ること、また民間借り上げ住宅を確保すること
 6. 再任用職員、会計年度任用職員、育児休業代替任期付職員の給与引き上げや処遇改善を行うこと
 7. 三宮証明サービスコーナーの特殊性に見合った処遇とすること
 8. 新型コロナウイルス感染症に伴う対応等、特殊勤務手当について、すべての必要な職場に創設すること
 9. 36協定と超勤縮減指針を順守し、過度な超過勤務、サービス残業と長時間労働をなくすこと
 10. 職員の健康を守るため長時間労働を行っている職員への面接指導を義務付けること
 11. 育児短時間勤務制度や在宅勤務制度、フレックスタイムなど多様な働き方の選択が可能となる中、職員が安心して制度が利用できるよう職場環境の充実に努めること
 12. パワハラ・セクハラなどハラスメントについては、受けている側の立場が弱いため発覚がしにくい。あらゆるハラスメントに対し、迅速に対応できるようにすること
 13. 風通しの良い職場づくりをすすめるため、各所属におけるコミュニケーションを大切に、所属長等が職員の意見を十分に聞いて働きやすい職場づくりをすすめること。
 14. 新型コロナウイルス感染症対応をはじめ、経常業務以外の災害対応や選挙事務など短期間に多くの職員の応援を必要とする突発的業務に対応できるようリスク管理も含めた体制を確保すること
 15. 年度当初に各職場における正規職員、再任用職員、会計年度任用職員の欠員がある場合は早急に欠員補充を行うこと
 16. 誰もが使いやすい福利厚生制度とすること
- ◇再任用職員・会計年度任用職員にもインフルエンザの予防接種補助を行うこと